

校長室の窓から

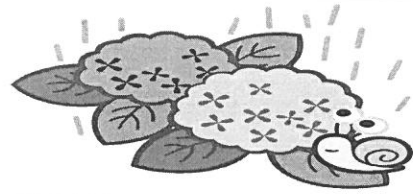
得たものは多く、大きなものになりました。

中体連県南大会から

県南中体連の大会として、5月17日に陸上大会、6月5日、6日、7日に総合大会、6月20日に水泳大会を開催しました。保護者の皆さんには、平日であるにもかかわらずたくさんの方に競技場に足を運んでいただき、応援していただきました。お礼申し上げます。ありがとうございました。お陰様で、団体や個人で入賞し、県大会に駒を進めたチームや生徒は多くなりました。県陸上は7月4日から6日、総合、水泳は7月22日から24日に県内各地で開催されます。県南大会の反省は、各部活動の練習において確認し、一人一人の心にも刻まれたことと思います。より良い試合ができることを期待しています。

今回の大会で、特徴的だったのは、野球が準決勝まで進み大会3日目に応援を行ったことです。他の競技は2日目で終了していましたので、3年生全員が参加して応援を行いました。（交通費の目途がつかないので、1・2年生は学校での学習になりました。）残念ながら浅川中に負けてしまいましたが、自分の取り組んでいる部活動以外競技の同級生がどんな試合をするのかを見たり、自分の試合と重ねてどんな気持ちでプレーしているのかに思いを馳せたりして共感できたことと思います。そのエネルギーが吹奏楽部と保護者の応援とともに、3学年の生徒が一丸となった大きな声援につながったものと思います。

また、本校生徒が試合終了後の片付けにも真摯に取り組む姿があったとの報告も受けています。施設の掃除や器具の片付けを厭わない姿に、大会にかかわる一人としての自覚が育っていると感じました。部活動は勝つことだけが目的ではありません。部活動の真のねらいが行動として表れたことをとても嬉しく思います。



生徒が意欲的になる授業づくりに励んでいます。

本校では、生徒の授業に対する思いを把握する調査を昨年度から行っています。内容としては、生徒が「面白そう」「やりがいがありそう」「できた・わかった」「やって良かった」と思う授業になっているかどうかを確認するものです。昨年は学期に1回ずつ調査しましたが、教科によって数値の推移は異なり、だんだん低下する教科もありました。

今年度も生徒が意欲的になる授業の流れを研究することは継続します。また、この調査は継続し生徒がどう変わっているかを把握します。

この取り組みは4月から始めていますが、6月は何人も先生が授業研究を行いました。県南教育事務所から指導の先生をお招きしたり、教科部会での話し合ったりしながら、よりよい授業を目指した取り組みをしています。また、他校の授業研究にも出かける先生も増え、よい授業づくりの意識の高まりが感じられます。

7月も授業研究は行いますが、18日には授業参観があります。生徒の意欲が高めるような授業になっているかどうかを視点にして授業を見ていただけたら幸いです。

東洋大学駅伝部

酒井俊幸監督の講演会にどうぞ

6月28日に、酒井監督が「夢を叶えるために」の演題で講演していただきます。案内は既に配付していますが、参加の申込みがなくとも当日参加していただいて構いません。お誘い合わせの上ご来校ください。

時間 13:30～

場所 体育館(直接お入りください)